

## 第6回「がん患者・家族交流会」開催報告

ミニ学習会テーマ：「がんと就労」

島根産業保健総合支援センター

産業保健専門職：仲佐 菜生子／社会保険労務士：福本 健二

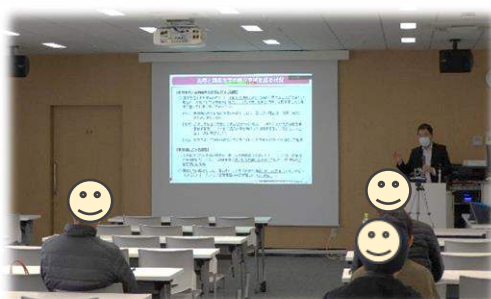


12月20日(金)に第6回がん患者・家族交流会を開催しました。

今回は、島根大学病院と浜田医療センター、益田赤十字病院の各会場をオンラインでつなぎました。各会場あわせて13名のがん患者さん、ご家族、がんピア・サポーターが参加しました。



仲佐講師、福本講師によるミニ学習会の様子



交流会の様子

ミニ学習会后、参加者から、「治療と仕事を両立するにあたり、会社の上司が認めてくれても、実際仕事の負担をかけるのは同僚。その同僚への申し訳なさを感じてしまう」と、発言がありました。その後の交流会では、「体調の変化からこれまでと同じ業務はできず、職場に戻りづらい」「会社全体で人手不足の中、休みをもらうことに気が引ける」など、共に働く同僚への気兼ねや患者さん自身の心情を参加者で共有したことで、制度面では整備されつつも、両立支援の課題を実感することができました。

今回の講師である、島根産業保健総合支援センター（さんぼセンター）仲佐さん、福本さんからは、個別支援による職場のなかでの新たな役割の提案や、健康な方もみんながわかりあえる社会をつくる取り組みの重要性について、改めてお話していただきました。

参加者から、さんぼセンターについて「初めて知りました」「素晴らしい活動をされているとわかったので、もっと広まるといいと感じました」との感想がありました。

島根大学医学部附属病院では、**毎週第4木曜日 13:00～16:00**に

**さんぼセンターの両立支援促進員（社会保険労務士）の出張相談会を開催**しています。

相談会への参加希望の方は、お気軽にがん患者・家族サポートセンターまでご連絡をお待ちしております。当日参加も可能です。



次回開催：1月24日（金）13:30～15:00「がん治療について」